

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『肺 *Mycobacterium avium complex* 症診断のための適切な喀痰検査回数の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森 病院

研究責任者 呼吸器内 科 職位・氏名 助教 ト部 尚久

【研究の背景および目的】

肺 *Mycobacterium avium complex* (MAC)症の原因菌である MAC は環境常在菌であるため環境からの汚染の可能性を排除するために、確定診断に 2 回以上の喀痰検体から培養陽性を確認する必要があります。しかし確定診断を得るに最適な喀痰検査回数は明らかにされていません。

そこで、東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科では、当院で診療を行った肺 MAC 症の患者様の喀痰培養結果を解析し、肺 MAC 症の確定診断を得るために最適な喀痰検査回数を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、現行のガイドラインで推奨されている 3 回の喀痰検査回数の妥当性を検証することにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大森 病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象：2015 年 4 月から 2021 年 10 月に東邦大学医療センター大森病院で診察を受け、治療前に 3 回以上喀痰検査を実施した肺 MAC 症の患者様を対象と致します。

方法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる情報】

患者様の臨床像、検査データ、画像所見を調査します。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院

呼吸器センター（内科）

職位・氏名 助教 ト部 尚久

電話 03-3762-4151 内線 6555